

4月21日(水) 5時間目

○進路について(進路指導部長 鈴木和彦先生)

まずは、夢を持つことの大切さについて話があり、南商でも夢を持ってそれを実現するために志を失わず夢を持ち続け、成功を掴んだ先輩の話をお聞かせいただきました。

さらに、夢を実現させるために必要な力についての話がありました。

・チャレンジ精神 ・主体性 ・コミュニケーション能力 ・誠実さ ・協調性

3年後の進路についても1年生から少しずつ準備をしていくことの大切さを学びました。

私は将来地元就職を考えているので、今日のお話はとても役に立ったと思います。先生がおっしゃっていたとおり、自分の苦手なこと・得意なことをやるチャレンジ精神、責任を持って行動をする主体性、友達・先生方や地域の人たちとコミュニケーションをとる能力、素直に正直になる誠実さ、自分の意見も相手の意見も活かす協調性の5つを大切にすることをこれからも意識して生活していきたいと思いました。



4月21日(水) 5時間目

○商業の学習・検定について(商業科科长 佐藤正樹先生)

商業の学習は、高校で一からスタートするので、みんなスタートラインが一緒。やったことがない勉強だからやる!という気持ちが大事というお話を聞きました。

また、「知」…多くの資格取得にチャレンジする 「徳」…学校生活でマナー・ルールを身に付ける 「体」…部活動に意欲的に参加する というお話もありました。

検定試験も、授業だけではなく、日頃からやる気としっかり取得するという強い気持ちをもって、最後には結果を出すことが大切というお話を聞きました。

南商に通い始めて部活動や勉強などやることが多くとても忙しいと感じていたのですが「忙しい=充実している」というお話を聞いて、確かにそうだなと思いました。私も、毎日部活動を終えた後で時間のない中宿題をやる時、「忙しい」ではなく「充実している」と前向きな気持ちで取り組もうと思いました。また、高校生になり初めてでわからないことが沢山ありますが、佐藤先生の「自分にはできない」ではなく「やったことないからやる」という言葉がとても心に響き、沢山のことにチャレンジしていきたいと思いました。



4月21日(水) 6時間目

○南商生徒憲章について(第1学年主任 南商35期卒業 堀内大輔先生)

平成7年にできた生徒憲章について、できるまでの経緯と南商生として求められることについてプレゼンテーションや憲章制定時の動画などを見ながら説明を受けました。

生徒憲章は、地域社会との連携の中で、南商を信頼してくれるシンボルであることがわかり、生徒自らが決められる自由が増えたが、決めたことをしっかり守る責任も大きくなるという話も聞くことができました。

「校則がないから何をやっても良い」ではなく、校則がないからこそやって良いことと悪いことの見極めが大切になってくるのだなと感じました。「自分はできているからいいや」ではなくて、他人からもきちんとしていられると思われて、さらにみんなから必要とされる『人財』になりたいと思いました。中学校の頃は自分からチャレンジすることがなかったので、高校では積極的にチャレンジして南商の3年間に有意義なものにしたいです。



4月22日(木) 5・6時間目

○自己実現について(1年3組担任 辻 吉則先生)

自己実現とは①好きなことをして②それで生活する収入を手にする③他人によって高く評価されること 夢を持つこと→生きる力を身に付けること 働く→誰かのために一生懸命になること・誰かを幸せにすること=社会貢献ということ学びました。

これからの高校3年間で大きな夢を持ち、自分の夢を絶対に「無理」だと考えず、夢を叶えるために必要なこと・心構え・考え方・姿勢を南商で身につけたいというお話を聞かせて頂きました。

自分は、自分の学力ならとか、自分のできる範囲の中ならとか、目標や夢を決める前に考え過ぎていたので、これからは、まず目標や夢を決めてからそれに向かって努力していこうと思った。また、夢を持つ力や夢を持つことによるプラス効果などもわかりやすいスライドショーで教わり、とても有意義な時間を過ごせた。人間の究極の幸せである愛されること、褒められること、役に立つこと、必要とされることについても深く共感した。これからは、自分もそんな風に人に思ってもらえるよう行動したい。



4月23日(金) 5・6時間目

○学年レクリエーション

クラス対抗戦で 綱引き・大縄飛び・ボール渡しの3つの競技を新型コロナウイルス蔓延防止に配慮しながら実施しました。

大きな声を出せない。マスクをしながらの競技実施と制約のある中でしたが、クラスメイトとの交流はもちろんのこと、クラスの枠を越えたコミュニケーションがとれ、楽しい時間を過ごすことができました。

- ・初めての学年レクで他のクラスの人をたくさん見られ、良い機会でした。このようにたくさんの人でワイワイするのは久しぶりだったので本当に楽しかったです。
- ・クラス対抗で勝負するのが楽しくて仲良くなれるきっかけができたと思います。順位を問わず最後まで楽しい・良い雰囲気でも過ごすことができました。
- ・仲間と協力して何かに取り組むことは、とても楽しいし、大切な時間だと感じました。
- ・レクリエーションのお陰で、今後の南商生活がもっと楽しくなるんだとすごく前向きな気持ちになれた。
- ・クラスの中で協力して楽しむことの大切さや他のクラスを応援することの大切さを学べた。
- ・今まで話したことのないクラスメイトや他のクラスの子とも仲良くなれるきっかけにもなってとても楽しかった。これからも流をして、楽しい思い出を作りたいと思った。
- ・勝ち負けはついたらけど楽しく笑顔で終わることができて本当に良かったです。

